

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和6年 2月 26日

事業所名: ぱぶりか

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・部屋が3つに分けられるが、人数が多い日などは全員で活動をするのは狭いです。	・1つの部屋自体は広くはないですが、3つの部屋をうまく活用して活動を提供しています。与えられた広さをどのようにうまく活用していくか今後も課題となります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○				・人員配置は満たしていますが、お迎えの学校数が多いため、引き続き職員募集をお願いしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・玄関等段差があるところはジョイントマットを使用している。	・バリアフリー化はされていません。職員で工夫し、家具、棚などの設置を行なっています。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				・朝の打合せを利用し、職員同士意見交換ができるように心がけています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・長期休暇希望欄に希望が無いかの欄を設けている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・毎年、事業所のHPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				・2023年4月 第三者評価を受け、HPに公表しています。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・支援の頻トあるようなものがあれば、コピーを配布し、支援に役立たいと思っています。	・外部研修、法人研修、他事業所研修等、様々な研修に参加しました。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・利用者、保護者のニーズを聞いたうえで職員で協議を行い、分析し作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				・標準化されたツールは使用していません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・係を中心にして、各職員も提案しながら取り組んでいます。	・係を中心に職員同士話し合いを行い立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				・月案、週案を製作し、活動が固定化しないよう取り組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				・
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用者の特性を考慮して立案しています。	・集団活動、個別活動どちらも取り入れ、その子に合った活動内容を提供しています。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・活動内容や進め方等、共有していくことを心掛けています。	・その日の朝に打ち合わせを行い、情報共有を図ります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・必ず打合せはできていないが、次の日の朝に打ち合わせの中で振り返りを行なっている。	・シフトの関係で全員が揃うことがないため、翌朝に行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				・日々の記録は詳しく書くよう、職員間で徹底して行なっています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				・基本的には半年に1回のペースですが、子どもたちの日々の状況について、保護者と面談を行ない、必要に応じて行なっています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				・職員にもガイドラインの総則を理解してもらう機会を作り、活動を組んで支援を行なっています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・担当者会議は基本、児童発達管理責任者が参加しています。その後職員間で情報綴を図っています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・保護者や学校と連携を図り、情報綴を行なっています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・対象となる児童が今の所いません。	・現在、受け入れを行なっていません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				・同法人内での連携を多く行ってきました。今後は積極的に他法人との連携を図っていきたくと思います。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			・移行支援会議には参加していませんが、前向きに参加したいと考えています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・昨年よりも研修を受ける機会が増えています。	・連携は図れませんでした。必要に応じ、連携していきます。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・通年の課題です。身近な所からの交流を図っていきたくと思います。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			・参加できていません。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・連絡帳や送り出しの際、情報共有を行なっております。必要に応じて面談の時間を設け、細かい情報共有を行なっています。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・現在、ペアレントトレーニングは行なっていません。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・契約の際、保護者に分かりやすく説明を行なっています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・必要に応じ、対応を行なっています。	・必要に応じて面談等を行なっています。利用者だけではなく、保護者の相談等も必要に応じて行なっています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・コロナ他、感染症の流行状況を見ながら、開催を検討しています。	・令和5年度、4年ぶりに開催しました。久しぶりの開催で多くの保護者の方が参加して下さいました。今後も継続的に行っていきたくと思います。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情内容の整理、当日の状況対応職員への聞き取り等行い、丁寧な対応を心掛けています。	・苦情の際は迅速に対応しています。職員間でも共有し、今後の課題として取り組んでいます。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・毎月ばかりが便利を配布しています。また、インスタグラムでも活動内容を掲載しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○				・個人情報使用同意書に基づいて取り扱っています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・充分にできているとは言えませんが、配慮は行なっています。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・行事等の招待は行なっていませんが、今後機会があれば検討したいと思います。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・マニュアルの冊子がありますが、目の届く場所に置いていないため、保護者の方も目を通せるような場所へ設置を考えていきます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				・本体施設に備蓄品を置いています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・会議の内容を職員間で共有し、研修など行っています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・法人研修会への参加と情報共有、日頃の支援で気になる事があれば児発管と共有しながら支援の向上につながるよう努力をしています。	・事業所に身体拘束等適正委員会を設置し、全体職員会などで周知を図っています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・医師の指示書はないが、職員で把握を行っています。	・職員間で情報共有を行なっています。また、学園で給食を食べる児童に対しては、栄養士とも連携を取るよう努めています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・事故等対策委員会に放デイスタッフも参加し、事業所内で共有しています。	・全体職員会で報告し、再発防止について取り組んでいます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)